

益田市スポーツ推進審議会概要

会議名	令和4年度益田市スポーツ推進審議会
日時	令和5年2月21日(火) 14:00~16:00
場所	市民学習センター 2階 202号室
出席者名	【審議会委員】 大賀委員、村上委員、安藤委員、寺戸委員、岡崎委員、岸委員、柴田委員 【協働のひとづくり推進課】 大畑課長、中島主査、青山 【学校教育課】 房野参事 【欠席委員】 日高委員、下脇委員
議題	(1) 会長・副会長の選出について (2) 部活動地域移行について (3) 益田市スポーツ推進計画について
協議内容	(1) 会長・副会長の選出について (事務局) ・2年任期となっており、今年度から新たな委員体制となるため、会長、副会長についても新たに選出する必要がある。立候補される方はいらっしゃいますか。 <立候補無し> 立候補が無いようなので、推薦したい方はいらっしゃいますか。 (岡崎委員) ・前の任期から引き続き、大賀委員を会長、村上委員を副会長として推薦したいがいかがでしょうか。 <拍手多数により決定> (大賀委員) 子供のスポーツ環境が変わっていく中で、皆さんの意見をまとめて行政に提案していきたい。固くならず意見を出してほしい。 (村上委員) これまでずっと運動に関わってきたので、それを皆さんにお示ししていきたい。

(2) 部活動地域移行について

<現状と課題>

(房野参事)

- ・アンケートでは全員入部と回答している学校はあるが、強制入部の学校はない。
- ・中学生1200名のうち、部活に加入しているのは1050名。うち800名が運動部、250名が文化部。他は社会体育、加入していないが20～30名。
- ・部活動指導員は市内に0人、地域指導者は16人。
- ・教員が兼業するとなると任意団体で働くということになり、ケガなどの際の身分保障が課題。
- ・6月議会では国や県の動向を伺う方針、9月に社会体育として進めること、10月の学力育成会議では他市町と連携することを示したが、動きは遅れている。

(寺戸委員)

- ・校長会で実施した市内中学校教職員アンケートによると、これまで通り部活をしたい教員は30%、地域移行が進んだ際、スポーツクラブ等の指導員として兼業したい教員は20%だった。学校の部活動を盛り上げていこうとする方向には進まなくなっている。

(事務局)

- ・教員の働き方改革からスタートし、世論を誘導したものの、受け皿が無いことがわかってきた。

- ・大会運営は多くの教員が関わって成立している。大会の開催が競技の振興につながると考える団体もあり、大会が減らない。

<今後の方向性>

(事務局)

- ・部活動をいつまでに地域移行するのか方針を出さなければならない。

- ・毎日ではなく週2、3日で良いということを学校で示さなければ、地域の受け皿も負担に思う。

- ・勝利を目指したい生徒と体づくりや仲間づくりを楽しみたい生徒のニーズにどう対応するか。部活動に入っていない生徒を対象にアンケートをしてはどうか。勝利至上主義が嫌で生涯スポーツをやりたい生徒がどのくらいいるのかを明らかにしないと潜在的なニーズはつかめない。

(大賀委員)

- ・国や県の動向を伺うのではなく益田市として独自に地域移行を進めたい。

- ・運動・文化問わず、学校に部活がなく希望の活動ができなかった生徒もできるようにしたい。

・卓球、水泳、柔道、剣道、体操は、クラブとして活躍している。こうした種目は地域移行しやすいと思うので、できることから始めるべき。

・受け皿の情報提供のために、益田市ではこんな団体があり、こんなことができるというマップをスポーツ協会で作りたい。

・体育施設の指定管理者が、施設の管理だけでなく活用も担うことで受け皿の確保につながると考えている。例えば匹見の中央公園や体育館の管理・活用をスポーツクラブの指導者が担うことで、匹見中の生徒も様々なスポーツができるようになる。そのために行政の支援が必要。

(房野参事)

今後の方針、スケジュールについて。少子化等の問題を考えると、R10にはこれまで通りの部活動運営が立ち行かなくなると試算している。

今年度中に基本決裁を作成する。R5～R9の5年間を部活動移行の改革集中期間とする。

R5に部活動コーディネーターを配置する。

R5～6に部活動時間の短縮を進める。

R7に希望する人のみが顧問をできるようにする。

R9には改革が完了し、R10には市内に54ある部活動を3割まで減らしたいと考えている。

(3) 益田市スポーツ推進計画について

(事務局)

現在の益田市スポーツ推進計画は、平成25年に策定し、平成30年の見直しを経て、今年度で期間が終了する。

今後の部活動地域移行によって、子どもの社会体育に関する動きも計画に盛り込む必要が出てくる。部活動地域移行の方針に合わせて計画の見直しを行い、審議会委員の皆様にも意見をいただくこととしたい。

(大賀委員)

・施策1の中にある「気軽に楽しめるスポーツの充実」については、策定したときよりも進んでいると感じる。

・総合型スポーツクラブの育成という点は、部活動地域移行と関わり内容の見直しが必要だと考えている。

・廃校の活用についても盛り込みたいと考えている。